

しならば、吾人は必ずしも政府資本家をして、彼が如き横暴を極めさせなかつたであらう。

諸君、吾が信友會は活版印刷業職工の團結を圖り、鞏固獨立たる組合の團體的行動に依て、強大横暴なる資本家同盟に對抗し、以て同工諸君の位置の向上と、境遇の改善とを期せんことを。來れ諸君、労働組合は労働者が獨立の宣言であり、信友會は同工の要塞である。吾人の権利を主張し、吾人の人格を擁護せんと欲せば、須らく信友會の鐵壁に據らざるべからずである。

### 團結は獨立の宣言なり

都下三萬の活版印刷工諸君、諸君は労働商品説に反對しながら、何故

に諸君の労働が商品として扱はるゝの事實に反對しないのであるか。若し労働商品の事實に反對だすれば、何故に労働者が獨立の宣言たる、労働組合を組織し、若くは既成の労働團體に加入しないのであるか。夫れ世界の労働者が労働商品の事實に反對する所以のものは、之れが労働者をして一個無人格なる物品と化せしめるからである。労働者の努力にして商品として取扱れて居る限り、労働者は永久に經濟的奴隸の境遇を脱し得ずしてその従事せる産業の材料の一種たるに止まり、その労働の工程及び結果に對しては、竟に如何なる發言權をも有せぬのである。故に労働者にして、眞に自己の生活に甚大なる影響を有する、産業の管理經營の上に發言の權利を獲得し、以て自由なる一人格としての存在を全ふせんとせば、先づ以て自己の獨立を確保しなければならぬ。